

講義科目 : 生涯学習論	単位数 : 2
担当 : 長島 洋	学習形態 : 選択科目
	実務経験 : 有

講義の内容・方法および到達目標

生涯学習は、生まれたときから死ぬときまでのながいスパンのなかで、学びを通して人と人がつながり、その学んだ成果を地域に活かしあい、それを評価しあう、そんな社会の実現に向けて取り組むものです。学んだ成果をどうやって社会に還元していくか それをテーマに講義を進めます。

だれもが、いつでも、生涯をとおして学ぶことにより、自分の生活や人生感が豊かになり、その学んだ力、成果を地域や学校、職場でどのように活かしていくかを学習します。特に、三重県を中心に自分のふるさとの課題解決にむけた生涯学習のあり方を、学びあい、実際の活動へとつながるよう学習します。

具体的には、生涯学習概論をはじめに学び、後半には、三重県内等のふるさとを見つめ直し、課題を考え、その課題解決にむけた生涯学習プログラムを立案、企画してもらいます。ふるさとや三重が輝けるよう進めていきます。

授業計画

- ① 生涯学習の意義と生涯学習社会の構築
- ② 生涯学習・社会教育行政の展開
- ③ 生涯学習・社会教育指導者の役割
- ④ 地域社会と生涯学習の実際 事例研究
- ⑤ 自分のふるさと・三重県等の地勢、人口、特色等の情報収集及びデータ分析
- ⑥ 地域の特性と地域課題の研究
- ⑦ 課題を解決するための生涯学習プログラムの作成。
- ⑧ 生涯学習プログラムの成果と課題
- ⑨ 三重県内生涯学習関連施設の実際
- ⑩ 学社融合（学校教育と社会教育の融合）学校支援と生涯学習
- ⑩ 人権教育と生涯学習
- ⑪ 家庭教育と生涯学習
- ⑫ 青少年教育と生涯学習
- ⑬ 防災教育と生涯学習
- ⑭ 現代的課題と生涯学習
- ⑮ 地域課題解決のための生涯学習プログラムの評価及び振り返り

教材・テキスト・参考文献等 その都度、資料を配布します。参考文献は講義中紹介。

成績評価方法

毎回小レポート提出60%、生涯学習プログラム立案・発表等40%。出席重要視。毎回レポートが得点に。6回以上欠席は評価の対象外。つまり無効になります。

実務経験

生涯学習・社会教育分野において、三重県教育委員会・文部科学省・三重県生涯学習センターにおいて15年勤務。現在、三重県生涯学習センターにおいて所長。文部科学省・国立社会教育研修所において、指導主事。全国生涯学習・社会教育行政職員等に指導及び助言。社会教育主事として、研修講師として実績がある。

その他

自分のまち・三重県内の生涯学習イベント事業に関心をもって資料等を集めてください。